

県育成会便り ともに

第12号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 令和6年4月1日発行



能登半島地震から3か月が経ち、ライフラインは、一部を除いて回復しているようですが、一日も早く元の生活に戻れることを祈るばかりです。

さて、今年に入って株高になり、大手企業では給与の大幅なベースアップも行われています。人手不足の解消のため人工知能（AI）やロボットの開発も日進月歩で進んでいます。半導体関連企業の進出も相まって、物価高騰などの影響を鑑み福祉分野でも報酬改定も行なわれていますが、特に熊本では、世の中の急速な変化に追いつけず、福祉の人手不足はますます深刻になってきています。

みなさんは「エッセンシャルワーカー」という言葉をご存知でしょうか。エッセンシャルワーカーとは「社会基盤を支えるために必要不可欠な仕事に従事する労働者」のことをいいます。障がい福祉分野でいうと、支援員、相談支援専門員、グループホームの世話人さんなどでしょうか。

私たちの子どもは、このエッセンシャルワーカーの方々の支援なしに日々を過ごすことはできませんし、支援者も福祉の仕事に生きがいを感じ、障がいのある本人に、真摯に向き合ってくださいっている方が沢山いらっしゃいます。育成会の役目として、就職を希望する方に、知的障がいがある人達と向き合うことがいかに意味のある仕事であるかを伝えていくことも大事だと痛感しています。（会長 西 恵美）

【県との意見交換会】

10 月末に提出した要望書に関する県との意見交換会が、1月30日（火）に県庁防災センター会議室でありました。午後1時30分からは、行政施策に関する要望事項について障がい者支援課の高三渚課長様から回答をいただき、相談支援体制や地域移行等について活発に意見交換が行われました。同日の午後3時からは、教育行政施策に関する要望事項について特別支援教育課の松本課長様、福島審議員様から回答をいただき、教職員等の専門性向上や小中学校・高校の特別支援教育の充実について意見交換を行いました。ご対応いただきました県当局の皆様にはご多用の中、大変貴重なお時間をとっていただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。

＜行政関係＞13:00～14:30

出席者：県（障がい者支援課、労働雇用創生課、子ども家庭福祉課：9名）
育成会（会長、副会長、事務局長他：8名）

＜教育行政関係＞15:00～16:30

出席者：県教育庁（特別支援教育課：4名）
育成会（会長、副会長、事務局長他：7名）



熊本県庁防災センター

行事予定
(令和6年4月～6月)



4月	<ul style="list-style-type: none"> ・九育連役員会①（15日（月）：宮崎市） ・障がい者スポーツ大会（21日：日・水泳、フライングディスク） ・2024 絵手紙コンテスト募集開始
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者スポーツ大会（12日：日・ボッチャ）（19日：日・開会式、陸上競技、ボウリング、卓球） ・監事による監査（21日：火） ・第1回理事会（30日：木）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・定時評議員会（14日：金） ・全国手をつなぐ育成会連合会定時総会（21日：金） ・アピリンピック熊本大会 2024（22日：土・23日：日） ・第2回理事会（25日：火） ・2024 絵手紙コンテスト募集締切（7月1日：月）

【受賞おめでとうございます】

令和5年度熊本県社会福祉功労者知事表彰受賞
西 恵美様（県手をつなぐ育成会会長）



第8回全国手をつなぐ育成会連合会
全国大会愛媛大会 会長表彰受賞
松井真代子様（玉東町手をつなぐ育成会元会長）



事務局長が交代しました(令和6年4月1日～)

【就任のご挨拶】

常務理事・事務局長 池本 慎一

本年4月1日付けをもちまして、熊本県手をつなぐ育成会の事務局長に就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

今年も桜の季節を迎えました。熊本地震が発生した平成28年(2016年)4月14日の前震、16日の本震から8年の月日が経とうとしています。また、本年のお正月に発生した能登半島地震では、多くの方が被災されました。熊本地震を経験した私たちにとっては、とても他人事ではなく、ニュースを見ておりました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興・復旧をお祈り申し上げます。

さて、私ごとになりますが、本年3月に40年間の県庁生活を終え、今回、育成会事務局に勤務させていただくことになりました。福祉関係の行政業務には、県福祉事務所に9年間など通算16年間携わってきました。この経験を生かして、本県の手をつなぐ育成会に微力ではありますが貢献したいと意を新たにしているところです。

私は、身体障害者福祉、市町村社会福祉協議会の業務を経験し、その後は、いわゆる生活弱者である生活保護に携わってきました。生活保護は、広く福祉全般の支援を求められていることから、研修等により多く福祉制度を学んできました。これらの経験が、皆様のご支援に繋がれば幸いです。

最後になりましたが、熊本県手をつなぐ育成会の事務局の一員として、各支部の会員の皆様方と連携を密に取りながら育成会の発展に尽力してまいりますので、お気づきのことがございましたら遠慮なくお知らせください。今後ともよろしくお願いいたします。



【退任のご挨拶】

3月末をもちまして県育成会事務局を退職いたしました。約5年9か月の間、地域育成会と事業所の皆様、また理事・監事をはじめ役員の皆様には大変お世話になりました。

事務局長として着任後間もなく実行委員会を立ち上げ、翌年(令和元年)11月の全育連全国大会熊本大会を多くの会員の方々のご協力で開催できたこと。また、令和2年から感染拡大が始まった新型コロナウイルス感染症の影響で「喫茶りんどう」の売り上げが極端に減る中、監事の方のアドバイスで持続化給付金などの助成を無事受けられたことなど・・・。

振り返りますと、常に周りの方々からの心強い励ましとご支援をいただくばかりでした。改めて深く感謝申し上げます。最後になりますが、育成会の益々のご発展を祈念いたします。(甲斐 憲彦)

令和6年度の大会予定

<令和6年度 県育成会大会宇城・宇土大会>

期日：令和6年8月3日(土) 12:30～15:30

会場：宇城市中央公民館

(小川総合文化センター・ラポート内)

日程：受付 12:00～

開会 12:30 ①開会式 12:30～13:10

②中央情勢報告 13:20～14:20

③意見交換会 14:30～15:20

テーマ「本人主体の育成会活動を目指して」

閉会 15:20～15:30

本人大会 ①意見発表 ②お手伝い学習会

③インクルージョン絵画教室

④インクルージョンスポーツ体験会

<第9回全育連全国大会秋田大会>

期日：令和6年10月12日(土)・13日(日)

会場：あきた芸術劇場「ハルミス」他

<第63回九育連宮崎大会>

期日：令和6年11月9日(土)

会場：宮崎市民プラザ



令和5年度事業所協議会研修会

2月14日(水)に総合福祉センターで開催しました。県内の15事業所から22人の参加がありました。講演では、島原市手をつなぐ育成会統括管理者である菅敏洋(すが としひろ)様に「本人のおもい・親のねがいをかたちに」と題して長年かかわってこられた育成会の取り組みをお話いただきました。事業所協議会全国研修大会長崎大会を10日後に控え大変ご多用の中、ご来熊いただきました。参加者からは、「原点に戻るきっかけをいただいた」、「日頃、感じていたことの確認ができ、毎日の支援に役立てていきたい」という感想がありました。行政説明では、県の障がい者支援課長 高三渚晋(たかみずま すずむ)様に「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定」についてとても分かりやすくお話いただきました。講師の皆様には改めて感謝申し上げます。

- ①講演「本人のおもい・親のねがいをかたちに」
社会福祉法人島原市手をつなぐ育成会
統括管理者 菅 敏洋 様
- ②行政説明「令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について」
熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局
障がい者支援課長 高三渚 晋 様
- ③活動報告
○就労支援センターくまもと 理事長 福島 貴志 様
○第二ぎんなん作業所 施設長 守尾 祐一 様

<新加入の事業所紹介>「ワークサポートMint」

特定非営利活動法人ふぁんらいふ「ワークサポートMint」は熊本市南区出仲間にある就労継続支援B型事業所です。令和4年3月10日(ミントの日)に開所して2年が過ぎました。現在13名の方が毎日、作業を頑張っています。

作業内容は、草刈り・剪定・倉庫整理などを行う受託作業、自販機補充、農耕、リサイクルのほかいろいろな作業を行っており利用者さんのご希望に沿って作業を選んでもらっています。そのほか作業以外では余暇活動の時間として金曜日の午後に「リフレッシュタイム」を設けています。毎回みなさんの希望を聞きながら絵画・DVD・かんたん調理などの屋内活動や近隣の公園で軽いスポーツをする屋外活動をしています。いつもの作業とは離れ、いろいろな活動ができ作業所の楽しみの一つとなっています。今後もみなさんが楽しく安心して利用できる事業所づくりに努めていきたいと思ひます。

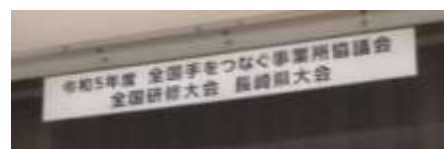


〒862-0963
熊本市南区出仲間1丁目1-6
TEL 096-379-0310
FAX 096-379-0311



【全国手をつなぐ事業所協議会全国研修大会・長崎大会】

2月24日(土)に、長崎市を会場にありました。その中で、「本人主体の事業所のあり方と運営の課題」というテーマで行われたシンポジウムには、「麦の会まんさく園」(八代市)の永野圭祐施設長がシンポジストとしてまんさく園の取り組みを紹介されました。



【2024 絵手紙コンテスト作品募集】

- 募集期間
 - ・令和6年4月～7月1日(月)
- 表彰
 - ・入賞3点程度、入選10点程度(賞状と記念品を進呈)
- 作品の展示
 - ・県育成会大会宇城・宇土大会(8月3日:土)
 - ・県庁内「ふれあい喫茶りんどろ」
- どなたでも応募できます。



ふれあい喫茶「りんどう」より



3月13日(水)から駒田幸之介さん(熊本市城南町:宇城市手をつなぐ育成会所属)の作品を展示しています。駒田さんは、毎年、障害者芸術展に出展しており、またArt Brutの会員でもあります。先日は、不知火美術館(宇城市)で親子展を開催されました。4月末まで展示していますので、多くの方のご来店をお待ちしています。



【駒田幸之介さんの作品展示風景】

『手をつなぐ』購読のご案内



一部: 400 円

年間購読料 3,900 円

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。知的障がいのある人の暮らしに役立つ情報が満載です。ご希望の方は県育成会まで。

◆バックナンバーも購読できます。ご希望の方は県育成会までご連絡を!!

熊本こすもす園より

<永年勤続者表彰>

2月15日(木)に、熊本こすもす園の職員として永年勤続された方に、西会長から感謝状を贈呈しました。

おめでとうございます。

◇橋口 元さん(10年) ◇中吉良太さん(10年)



【りんどうで美味しいコーヒーをご賞味ください】
昼食時間帯は混雑します。座席に余裕がある時間帯にお越しください。



<2023 年度 特集 バックナンバー>

- 4月号 どうこたえる?権利条約と日本への勧告
- 5月号 どうする?今日のごはん
- 6月号 あつまれ!元気印
知的障害のある人とスポーツ
- 7月号 「親なき後」とおカネのこと
- 8月号 地域共生社会って、なに?
- 9月号 ぐっすり眠れても そうでなくても
- 10月号 身につけるものを選ぶ
- 11月号 在宅医療を使おう
- 12月号 インクルーシブ教育 実現するの?
- 1月号 合理的配慮って何? 義務化で何が変わるの?
- 2月号 自分らしく「選んで」働く
- 3月号 踊って奏でて・見て感じて
みんなで楽しむ様々なヒョウゲン

社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター2F

TEL/FAX 096-352-4149

メールアドレス kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html> (熊本こすもす園HP内)

フェイスブック <https://www.facebook.com/kuma.ikusei/>